

早稲田大学理工学術院

国際理工学センター

教員採用公募要項

公募開始	2022 年 8 月 25 日
------	-----------------

募集人数	2 名
勤務形態	常勤（任期付）
採用資格	准教授（任期付）または講師（任期付） ※職位は、教育・研究歴、年齢などに応じて早稲田大学が決定し、最終面接までに提示します。
教育・研究領域 の分野	人文科学（特に美術史、美術）または社会科学（特に政治思想史、政治哲学、政治理論） 上記分野関連科目と Good and Evil: Great Books of the Humanities または Individual and Society: Great Books of the Social Sciences を理工分野専攻の学部生、大学院生に対して、情熱をもってこれらの科目の重要性と意義を伝えられることができる常勤（任期付）教員 2 名を募集する。 Good and Evil: Great Books of the Humanities または、Individual and Society: Great Books of the Social Sciences の両科目は、理工分野を専攻する学部 1, 2 年生に対してグレートブックスを用い、Socratic method（対話式）授業を通して、学生の読解力、洞察力、ディスカッション能力、ライティングスキルを養うことを目標とする科目です。グレートブックスとは、長く欧米の大学で基礎教育に用いられてきた、人類の普遍的な問題を提起し、それらの問題に答えを提唱する作品を指す（例：プラトンの対話篇、アリストテレスの『ニコマコス倫理学』、ホッブズの『リヴァイアサン』、ルソーの『人間不平等起源論』等）。 また、下記いずれかができることが望ましい。

	① 学部生向け科目 History of Modern Japan で副担当者として自分の専門分野近代日本の関係について講義可能であること（例えば、美術が専門の場合は、近代日本美術について、政治思想が専門の場合は、大正デモクラシーについて） ② 大学院生向けの研究倫理科目が担当可能であること
学内所属	理工学術院 国際理工学センター
採用年月日	2023 年 4 月 1 日またはそれ以降のできるだけ早い時期
任期	① 准教授（任期付）：任期は着任時より 3 年間 当該期間満了後、業績・勤務状況等を考慮の上、2 年を超えない範囲で再任用（更新）を認める場合があります。 ② 講師（任期付）：任期は着任時より 2 年間 当該期間満了後、業績・勤務状況等を考慮の上、1 年を超えない範囲で再任用（更新）を認める場合があります。その後、さらに再任用（更新）が行われる場合もありますが、講師（任期付）としての連続在職期間の合計は 5 年を超えることはできません。 ※資格に関わらず満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。 ※資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、通算雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記の期間のとおりとならない場合があります。
業務内容	① 学部英語学位プログラムと大学院の人文科学または社会科学科目を英語で担当（一部の美術系科目は、コロナ感染状況が許せば、学生を東京都内の美術館や博物館に引率することが望ましい） ② 専門分野で研究 ③ 理工学術院 国際理工学センター 英語学位プログラム 人文科及び社会科学科目群の運営に関わる業務（会議へ参加、カリキュラム資料作成等） ④ その他：大学が必要と認める業務
就業場所	主として早稲田大学西早稲田キャンパス、早稲田大学各キャンパス、他
勤務時間	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。 なお、専門業務型裁量労働制 みなし労働 1 日 8 時間を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。

休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。
休暇	労働基準法等法令に定められた休暇、および、大学が特に定めた日とします。
給与	本学規程によります。
諸手当・通勤費	本学規程によります。
退職金	支給しません。
社会保険・労働保険	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険にご加入いただきます。
応募資格	① 講師の場合は、次のいずれかに該当する者 - 一 研究上の成績優秀にして、かつ、満3年以上、助手の経歴を有する者 - 二 研究上の成績優秀にして、かつ、満5年以上、大学院に在学し、博士候補者の検定に合格している者または博士課程における所要の研究指導を受けた者 - 三 前各号の該当者と同等以上の学識経験を有すると認められる者 准教授の場合は、博士号を有する方、またはそれと同等の学識があるとみなされる方 ② 英語で Socratic method(対話)式授業を行うことが可能な方 ③ 英語と日本語で人文科及び社会科学科目群の運営に関わる業務が可能な方 ④ 専門分野での出版物（論文、翻訳、レビュー、書評を含む）が有る方
応募方法	以下の「応募書類」を、1つの Zip ファイルにまとめ、メール(件名 Humanities/Social Sciences Position)に添付し、 早稲田大学 理工学術院 国際理工学センター ドモンドン アンドリュー 宛て domondon-at-waseda.jp （-at-を@に置き換えて下さい） に送信下さい。受理後、確認のメールをお送りします。
応募書類	① 履歴書（写真付）は日本語で記入下さい。 ② 教育・研究業績リスト（論文、翻訳、その他に分けること）上記の①と②は以下の URL からダウンロードした本学所定の様式を使用して下さい。日本語で記入下さい。 https://waseda.app.box.com/v/faculty-recruitment ③ 上記で説明した科目 Good and Evil: Great Books of the Humanities 又は Individual and Society: Great Books of the Social Science のシラバスを作成して下さい。14 回分（1 回 100 分）の予定、トピックス、リーディングアサイメントを出来るだけ具体的に記載して下さい。（自由形式、英語で作成下さい）

	④ ご自身がこのポストに適していると思う理由、ご自身の教育哲学についてのエッセイ。特に、ご自身が理工分野を専攻する学生が人文科学、社会科学（特にご自身の分野）について学ぶ重要性和意義について説明して下さい。（自由形式、英語で作成下さい、900～1200単語） ⑤ 本人を推薦できる2名の氏名、職名、電話番号、メールアドレス（自由形式） ⑥ 主要論文別刷（2編以内） ⑦ その他特記事項 ※応募書類は返却いたしません。選考終了後、責任をもって処分します。 ※追加書類の提出を求めることがあります。
応募期限	2022 年 9 月 26 日（月） 23:59 Japan Standard Time
選考方法	① 書類による一次選考 ② 面接による二次選考（英語と日本語） ※面接の日時等は、二次選考対象者のみ別途通知します。 ※面接等にかかる交通費・宿泊費等は応募者自身の自己負担とします。 ※面接等は、状況により zoom 等の遠隔でのオンライン面接となることもあります。 ※選考内容・結果に対する問い合わせには応じれません。
その他	応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。早稲田大学は、教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせております。
問い合わせ先	早稲田大学 理工学術院 国際理工学センター ドモンドン アンドリュー domondon-at-waseda.jp （-at-を@に置き換えて下さい） 問い合わせは上記アドレスまでメールでお願い致します。電話、FAXによる問い合わせには対応致しません。